

## 7 歯の健康について

(26) あなたの自分の歯は何本ありますか。(数字を記入) <B:問26>

※親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。さし歯は含みます。

親知らずを除くと全部で28本が正常ですが、28本より多かたり少なかたりすることもあります。

歯の本数は、「26～29本」が60.6%と最も高く、次いで「20～25本」が16.5%となっています。

性別にみると、男性では「10本未満」が5.9%と、女性より2.9ポイント有意に高くなっています。女性では「26～29本」が63.5%と、男性より6.3ポイント有意に高くなっています。

H24年調査と比較すると、「26～29本」が5.5ポイント有意に増加しています。

H28年調査と比較すると、「10本未満」が1.9ポイント有意に減少しています。

図 26.1 歯の本数〔全体・性別〕\*\*

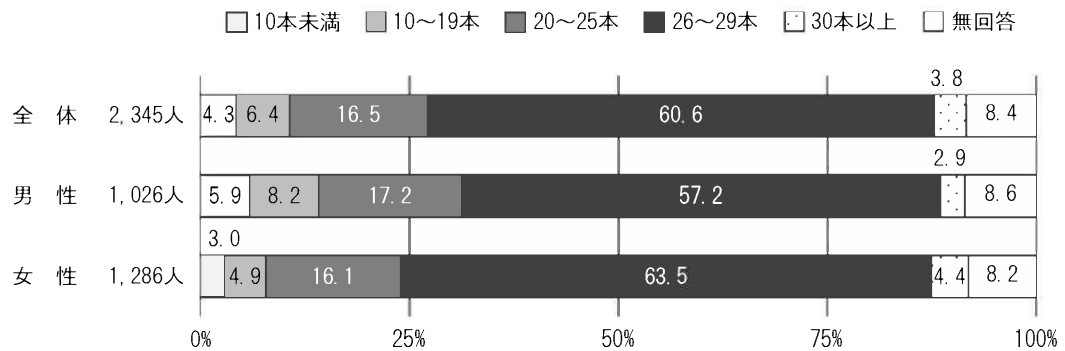
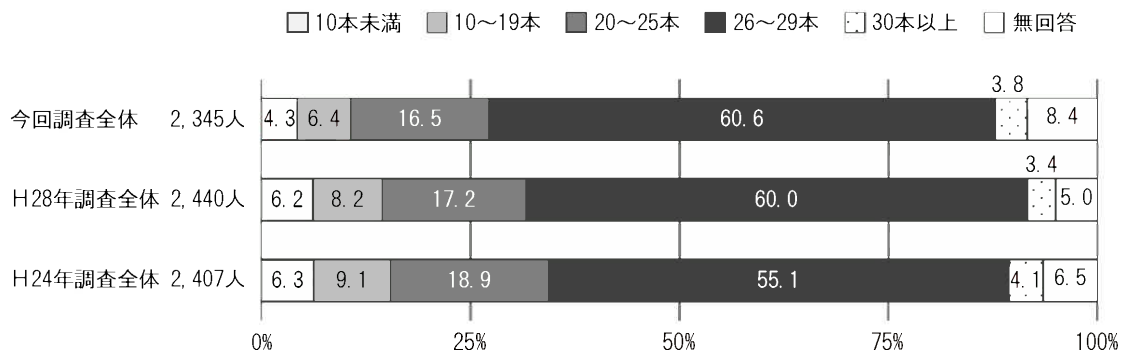


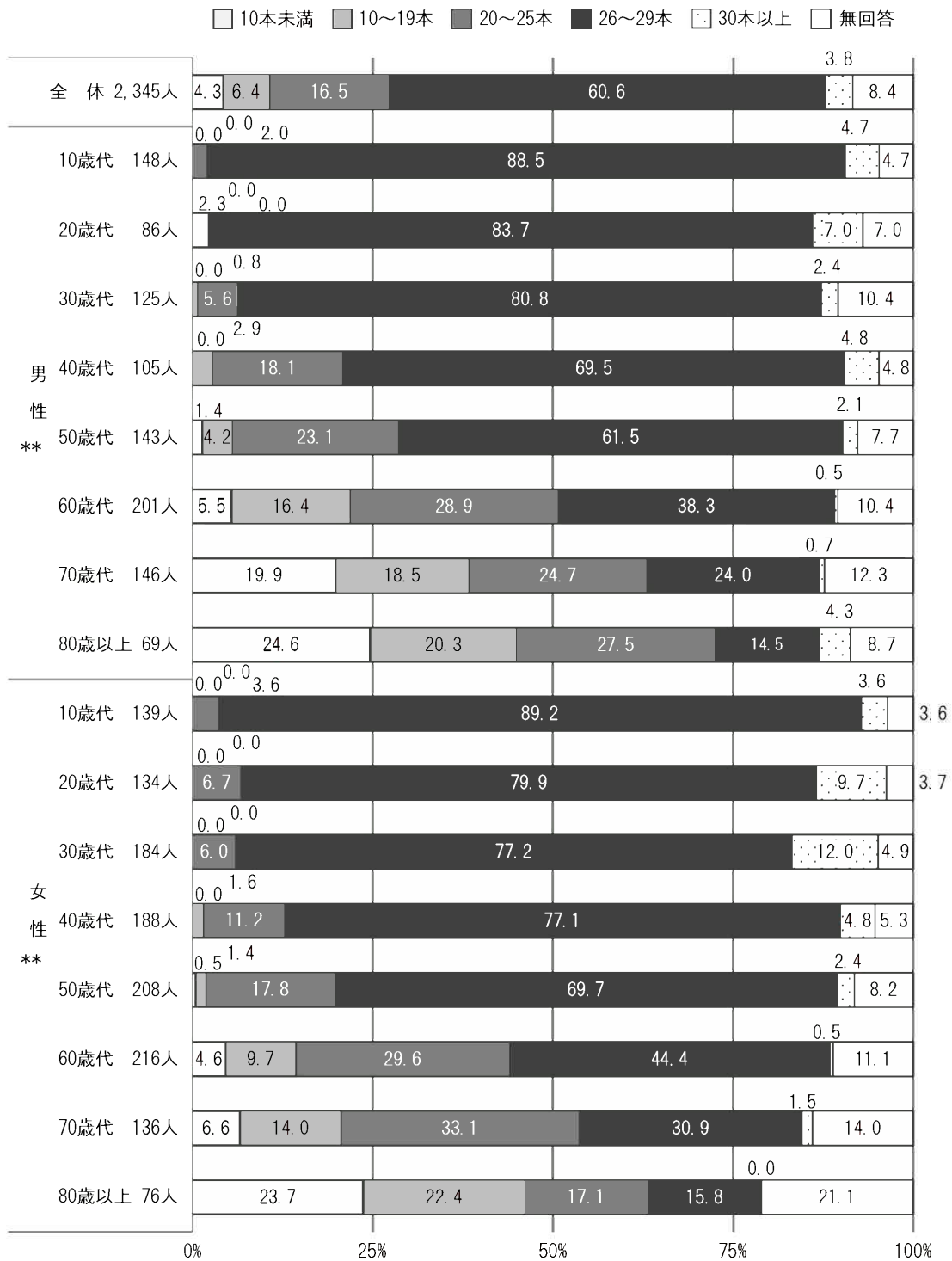
図 26.2 歯の本数〔経年比較〕\*\*



Ⅲ 調査結果

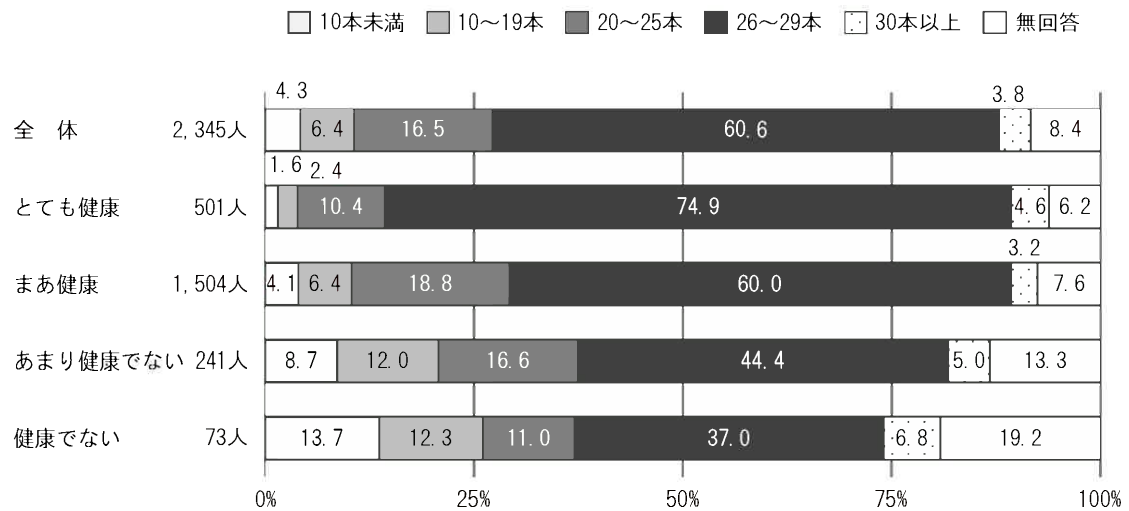
歯の本数を性・年代別にみると、男性では「26～29本」が「10歳代」で88.5%、「20歳代」で83.7%、「30歳代」で80.8%、「40歳代」で69.5%と他の年代より有意に高く、「10本未満」が「70歳代」で19.9%、「80歳以上」で24.6%と有意に高くなっています。  
 女性では「26～29本」が「10歳代」で89.2%、「20歳代」で79.9%、「30歳代」で77.2%、「40歳代」で77.1%と有意に高く、「10本未満」が「70歳代」で6.6%、「80歳以上」で23.7%と有意に高くなっています。

図 26.3 歯の本数〔性・年代別〕



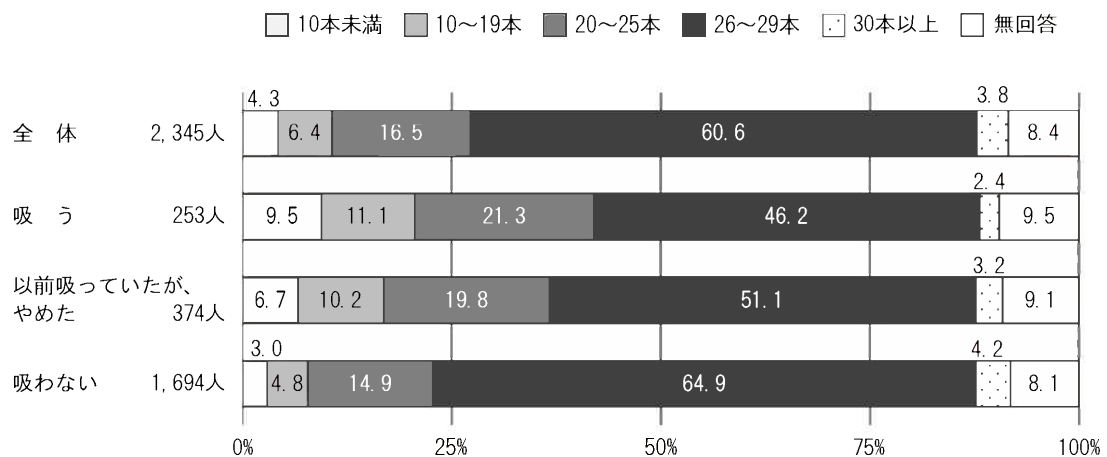
歯の本数を健康状態別にみると、「26～29本」が「とても健康」で74.9%と他の健康状態より有意に高く、「10本未満」が「あまり健康でない」で8.7%、「健康でない」で13.7%と有意に高くなっています。

図 26.4 歯の本数〔健康状態別〕\*\*



歯の本数を喫煙習慣別にみると、「26～29本」が「吸わない」で64.9%と他の喫煙習慣より有意に高く、「10本未満」が「吸う」で9.5%、「以前吸っていたが、やめた」で6.7%と有意に高くなっています。

図 26.5 歯の本数〔喫煙習慣別〕\*\*



Ⅲ 調査結果

(27) あなたの歯や口の状態についてあてはまるものをお答えください。

(○はあてはまるものすべて) <B: 問 27>

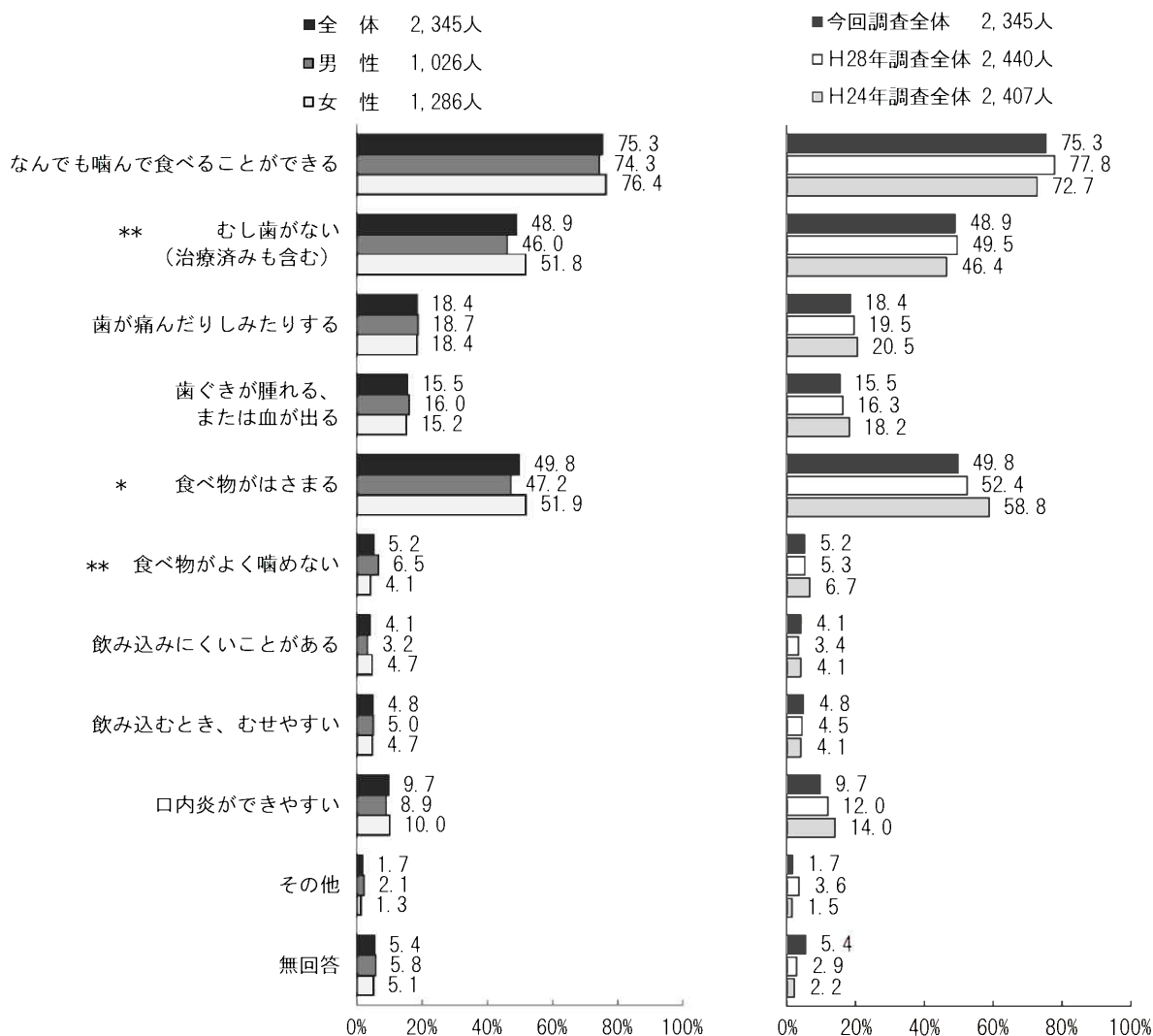
歯や口の状態については、「なんでも噛んで食べることができる」が75.3%と最も高く、次いで「食べ物がはさまる」が49.8%となっています。

性別にみると、男性では「食べ物がよく噛めない」が6.5%と、女性より2.4ポイント有意に高くなっています。女性では「むし歯がない(治療済みも含む)」が51.8%と、男性より5.8ポイント有意に高くなっています。

H24年調査と比較すると、「なんでも噛んで食べることができる」が2.6ポイント有意に増加しています。

H28年調査と比較すると、「口内炎がしやすい」が2.3ポイント減少しています。

図 27 歯や口の状態 (複数回答) [全体・性別・経年比較]



「その他」の内容	
項目	件数
入れ歯・歯が無い・歯が少ない	9
歯石	4
歯のぐらつき	3
治療中	3
持病	2
虫歯がある	2
その他	12

歯や口の状態を性・年代別にみると、全体では「歯が痛んだりしみたりする」が「30歳代」で28.0%と他の年代より有意に高く、「飲み込むとき、むせやすい」が「70歳代」で9.5%、「80歳以上」で12.4%と有意に高くなっています。

男性では「歯が痛んだりしみたりする」が「30歳代」で31.2%と他の年代より有意に高く、「飲み込むとき、むせやすい」が「70歳代」で8.9%、「80歳以上」で11.6%と有意に高くなっています。

女性では「歯が痛んだりしみたりする」が「30歳代」で25.5%と有意に高く、「飲み込むとき、むせやすい」が「70歳代」で10.3%、「80歳以上」で13.2%と有意に高くなっています。

表 27.1 歯や口の状態（複数回答）〔性・年代別〕

単位：%

項目	回答者数（人）	**/**	**/**	**/**	*/-	**/**	**/**	-/**	**/**	*/-	-/-	無回答
		なんでも噛んで食べる ことができる	むし歯がない（治療済 みも含む）	歯が痛んだりしみたり する	歯ぐきが腫れる、また は血が出る	食べ物がはさまる	食べ物がよく噛めない	飲み込むにくいことがある	飲み込むとき、むせやすい	口内炎がでやすい	その他	
全体	2,345	75.3	48.9	18.4	15.5	49.8	5.2	4.1	4.8	9.7	1.7	5.4
10歳代	291	88.7	71.1	10.0	8.9	28.9	1.4	2.7	1.4	12.7	1.7	2.4
20歳代	222	84.7	55.0	19.8	13.5	43.7	1.4	4.5	5.4	13.1	1.8	2.7
30歳代	311	81.0	47.6	28.0	15.1	46.0	0.6	1.0	2.3	10.9	1.0	4.2
40歳代	295	79.7	47.1	22.7	18.3	52.9	2.7	2.4	3.1	8.8	0.3	3.4
50歳代	353	77.3	47.3	19.3	19.0	58.1	5.4	4.5	3.1	8.5	1.1	5.1
60歳代	418	65.3	43.8	18.9	17.9	59.1	9.3	4.5	6.0	9.1	1.9	6.2
70歳代	284	63.7	44.0	14.1	14.1	55.3	8.5	6.7	9.5	8.5	2.5	9.9
80歳以上	145	63.4	34.5	11.7	13.8	44.1	13.1	8.3	12.4	3.4	4.8	11.7
男性計	1,026	74.3	46.0	18.7	16.0	47.2	6.5	3.2	5.0	8.9	2.1	5.8
10歳代	148	88.5	71.6	10.1	6.8	23.0	0.7	1.4	1.4	11.5	2.7	3.4
20歳代	86	81.4	51.2	11.6	16.3	40.7	0.0	1.2	4.7	16.3	3.5	4.7
30歳代	125	78.4	44.0	31.2	14.4	45.6	0.8	0.8	0.0	12.8	0.8	6.4
40歳代	105	82.9	46.7	21.0	21.9	58.1	2.9	3.8	6.7	7.6	1.0	1.9
50歳代	143	77.6	39.9	22.4	18.2	53.8	8.4	4.2	3.5	6.3	0.7	4.2
60歳代	201	65.7	38.8	18.4	16.4	52.7	12.4	4.5	6.0	5.5	1.5	7.0
70歳代	146	58.2	37.0	17.1	17.8	54.1	11.0	4.8	8.9	9.6	3.4	8.9
80歳以上	69	69.6	42.0	15.9	20.3	47.8	10.1	4.3	11.6	2.9	5.8	10.1
女性計	1,286	76.4	51.8	18.4	15.2	51.9	4.1	4.7	4.7	10.0	1.3	5.1
10歳代	139	88.5	71.2	10.1	11.5	35.3	2.2	4.3	1.4	13.7	0.7	1.4
20歳代	134	86.6	58.2	25.4	11.9	45.5	2.2	6.7	6.0	11.2	0.7	1.5
30歳代	184	83.2	50.0	25.5	15.2	46.7	0.5	1.1	3.3	9.2	1.1	2.7
40歳代	188	77.7	47.3	23.4	16.5	49.5	2.7	1.6	1.1	9.6	0.0	4.3
50歳代	208	77.9	52.9	17.3	19.2	61.1	3.4	4.3	2.9	9.6	1.4	5.3
60歳代	216	64.8	48.1	19.0	19.4	65.3	6.5	4.6	6.0	12.5	2.3	5.6
70歳代	136	69.9	52.2	11.0	10.3	56.6	5.9	8.8	10.3	7.4	1.5	11.0
80歳以上	76	57.9	27.6	7.9	7.9	40.8	15.8	11.8	13.2	3.9	3.9	13.2

歯や口の状態を歯の本数別にみると、「食べ物がはさまる」が「10～19本」で64.4%、「20～25本」で64.5%と他の本数より有意に高く、「食べ物がよく噛めない」が「10本未満」で27.5%、「10～19本」で17.4%と有意に高くなっています。

表 27.2 歯や口の状態（複数回答）〔歯の本数別〕

単位：%

項目	回答者数（人）	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	
		なんでも噛んで食べることができる	むし歯がない（治療済みも含む）	歯が痛んだりしんだりする	歯ぐきが腫れる、または血が出る	食べ物がはさまる	食べ物がよく噛めない	飲み込みにくいことがある	飲み込むとき、むせやすい	口内炎がでしやすい	その他	無回答	
全体	2,345	75.3	48.9	18.4	15.5	49.8	5.2	4.1	4.8	9.7	1.7	5.4	
歯の本数	10本未満	102	39.2	17.6	10.8	14.7	30.4	27.5	9.8	14.7	8.8	12.7	8.8
	10～19本	149	53.7	30.9	20.8	24.2	64.4	17.4	12.1	6.0	7.4	3.4	2.0
	20～25本	386	69.9	43.3	22.0	21.2	64.5	8.0	3.6	7.0	7.3	0.3	0.3
	26～29本	1421	87.6	58.8	18.6	14.6	49.9	1.6	3.0	3.4	11.3	1.3	0.1
	30本以上	89	88.8	62.9	21.3	14.6	49.4	3.4	0.0	2.2	5.6	0.0	0.0

計画における数値目標のデータ



咀嚼良好者の割合

- ・60歳代 65.3%（目標値 80%）  
 <問 27 で「なんでも噛んで食べることができる」と答えた人の割合>

★モニタリング



- ・40歳で喪失歯のない人の割合 65.2%  
 <問 26 で自分の歯が「28本以上」と答えた人の割合>
  - ・60歳で24歯以上自分の歯を有する人の割合 73.0%  
 <問 26 で自分の歯が「24本以上」と答えた人の割合>
  - ・80歳で20歯以上自分の歯を有する人の割合 78.6%  
 <問 26 で自分の歯が「20本以上」と答えた人の割合>
- 
- ・40歳代における進行した歯周炎を有する人の割合 18.3%
  - ・60歳代における進行した歯周炎を有する人の割合 17.9%  
 <問 27 で「歯ぐきが腫れる、または血が出る」と答えた人の割合>

(28) あなたが、歯や口の健康のために気をつけていることは何ですか。

(○はあてはまるものすべて) < B : 問 28 >

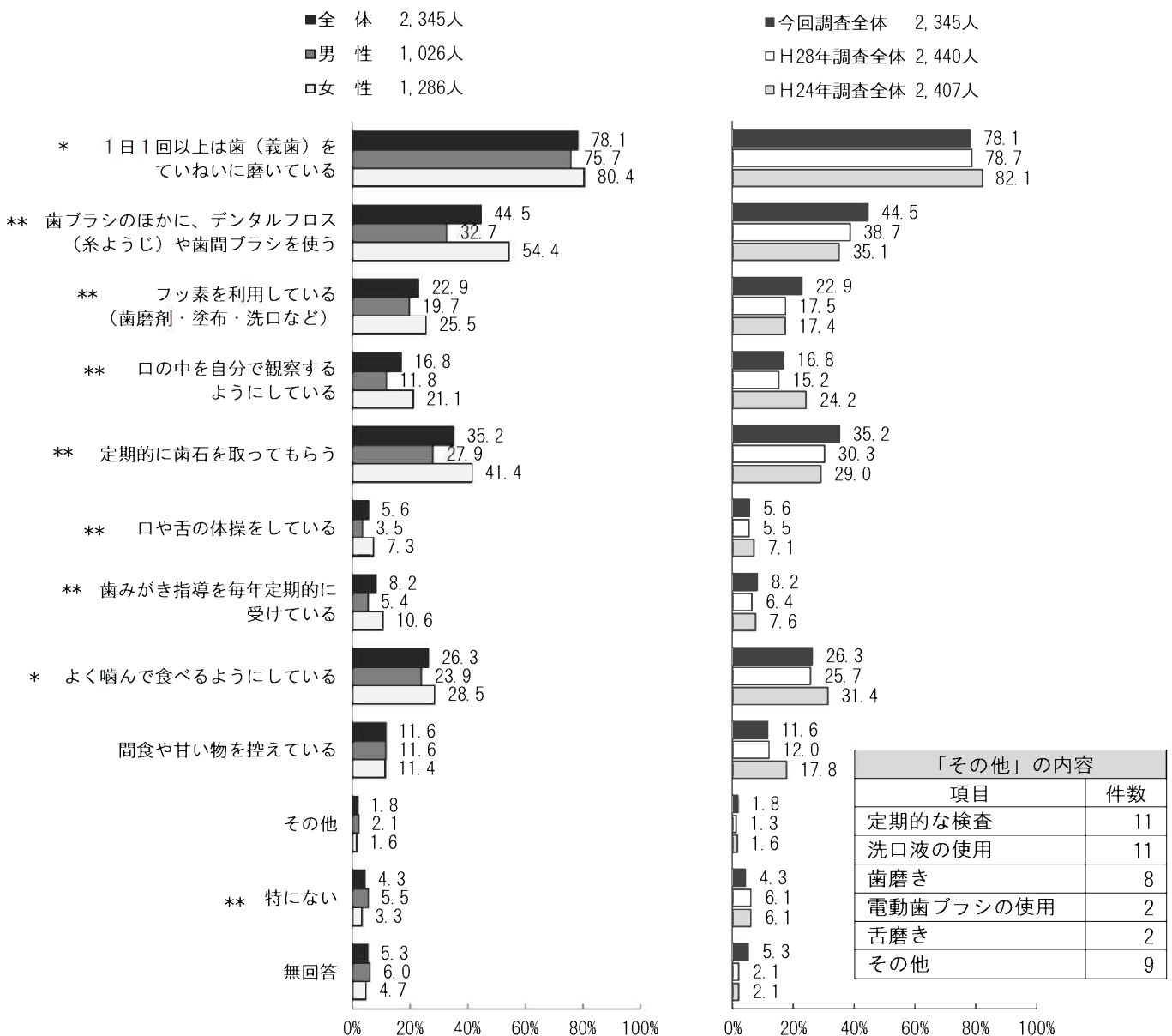
歯や口の健康のために気をつけていることは、「1日1回以上は歯(義歯)をていねいに磨いている」が78.1%と最も高く、次いで「歯ブラシのほかに、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使う」が44.5%、「定期的に歯石を取ってもらう」が35.2%となっています。

性別にみると、女性は「歯ブラシのほかに、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使う」が54.4%と、男性より21.7ポイント有意に高くなっています。

H24年調査と比較すると、「歯ブラシのほかに、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシを使う」が9.4ポイント有意に増加しています。

H28年調査と比較すると、「フッ素を利用している(歯磨剤・塗布・洗口など)」が5.4ポイント有意に増加しています。

図 28 歯や口の健康のために気をつけていること(複数回答) [全体・性別・経年比較]



Ⅲ 調査結果

歯や口の健康のために気をつけていることを性・年代別にみると、男性では「フッ素を利用している（歯磨剤・塗布・洗口など）」が「10歳代」で31.8%、「50歳代」で27.3%と他の年代より有意に高く、「よく噛んで食べるようにしている」が「10歳代」で31.1%、「70歳代」で30.1%、「80歳以上」で44.9%と有意に高くなっています。

女性では「フッ素を利用している（歯磨剤・塗布・洗口など）」が「30歳代」で37.0%、「40歳代」で31.4%と有意に高く、「定期的に歯石を取ってもらう」が「50歳代」で51.0%、「60歳代」で49.1%、「70歳代」で54.4%と有意に高くなっています。

表 28.1 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）〔性・年代別〕

単位：%

項目	回答者数（人）	**/-	**/**	**/**	-/-	**/**	-/**	-/*	**/**	**/**	**/-	-/*	無回答
		いねいに磨いている	1日1回以上は歯（義歯）を	歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う	フッ素を利用している（歯磨剤・塗布・洗口など）	口の中を自分で観察するようにしている	定期的に歯石を取ってもらう	口や舌の体操をしている	歯みがき指導を毎年定期的に受けている	よく噛んで食べるようにしている	間食や甘い物を控えている	その他	
全体	2,345	78.1	44.5	22.9	16.8	35.2	5.6	8.2	26.3	11.6	1.8	4.3	5.3
男性計	1,026	75.7	32.7	19.7	11.8	27.9	3.5	5.4	23.9	11.6	2.1	5.5	6.0
10歳代	148	84.5	22.3	31.8	14.2	16.2	4.7	6.8	31.1	5.4	0.7	4.1	3.4
20歳代	86	76.7	20.9	16.3	16.3	11.6	4.7	2.3	20.9	20.9	3.5	4.7	5.8
30歳代	125	73.6	32.8	20.0	8.8	25.6	3.2	4.8	18.4	7.2	2.4	6.4	7.2
40歳代	105	83.8	36.2	20.0	8.6	31.4	1.9	5.7	18.1	9.5	0.0	6.7	2.9
50歳代	143	81.1	34.3	27.3	12.6	30.8	0.7	2.8	14.7	10.5	0.7	4.2	3.5
60歳代	201	65.7	39.3	14.4	9.0	32.8	2.5	4.5	21.4	14.9	4.0	5.0	8.0
70歳代	146	70.5	35.6	14.4	12.3	32.2	4.8	7.5	30.1	14.4	0.7	8.2	8.2
80歳以上	69	76.8	33.3	8.7	17.4	43.5	8.7	10.1	44.9	11.6	7.2	4.3	8.7
女性計	1,286	80.4	54.4	25.5	21.1	41.4	7.3	10.6	28.5	11.4	1.6	3.3	4.7
10歳代	139	78.4	26.6	20.1	18.7	18.7	5.0	6.5	33.1	5.0	0.7	8.6	1.4
20歳代	134	87.3	40.3	23.9	24.6	26.1	3.7	6.0	35.1	9.7	1.5	3.0	1.5
30歳代	184	82.1	52.7	37.0	20.7	44.6	3.3	8.7	19.6	10.3	2.2	2.2	2.7
40歳代	188	79.8	54.8	31.4	21.3	40.4	4.8	8.5	18.1	6.9	2.1	3.7	4.8
50歳代	208	80.8	68.8	30.3	22.1	51.0	10.1	15.9	23.1	11.1	1.4	2.9	5.3
60歳代	216	80.6	64.8	20.4	21.3	49.1	10.2	13.4	31.5	14.4	2.3	1.9	6.0
70歳代	136	76.5	64.7	15.4	19.9	54.4	11.0	11.8	39.0	19.1	0.7	0.7	9.6
80歳以上	76	75.0	44.7	14.5	18.4	32.9	10.5	10.5	40.8	17.1	0.0	5.3	6.6



歯や口の健康のために気をつけていることを歯の本数別にみると、「歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う」が「20～25本」で54.9%と他の本数より有意に高く、「よく噛んで食べるようにしている」が「10～19本」で36.9%と有意に高くなっています。

表 28.2 歯や口の健康のために気をつけていること（複数回答）〔歯の本数別〕

単位：%

項目	回答者数（人）	**	**	**	*	**			*	**		**		
		1日1回以上は歯（義歯）をていねいに磨いている	歯ブラシのほかに、デンタルフロスや歯間ブラシを使う	フッ素を利用している（歯磨剤・塗布・洗口など）	口の中を自分で観察するようにしている	定期的には歯石を取ってもらう	口や舌の体操をしている	歯みがき指導を毎年定期的を受けている	よく噛んで食べるようにしている	間食や甘い物を控えている	その他	特にない	無回答	
全体	2,345	78.1	44.5	22.9	16.8	35.2	5.6	8.2	26.3	11.6	1.8	4.3	5.3	
歯の本数	10本未満	102	67.6	18.6	5.9	6.9	18.6	6.9	5.9	24.5	15.7	3.9	11.8	4.9
	10～19本	149	73.2	38.9	16.1	14.8	40.3	5.4	8.7	36.9	15.4	1.3	5.4	2.7
	20～25本	386	81.3	54.9	22.3	18.9	42.0	5.4	10.6	28.5	15.5	2.1	5.2	0.3
	26～29本	1421	84.2	48.4	27.3	18.7	37.0	5.8	8.5	26.1	10.3	1.8	3.8	0.1
	30本以上	89	85.4	42.7	20.2	24.7	32.6	4.5	5.6	31.5	15.7	3.4	2.2	1.1

Ⅲ 調査結果

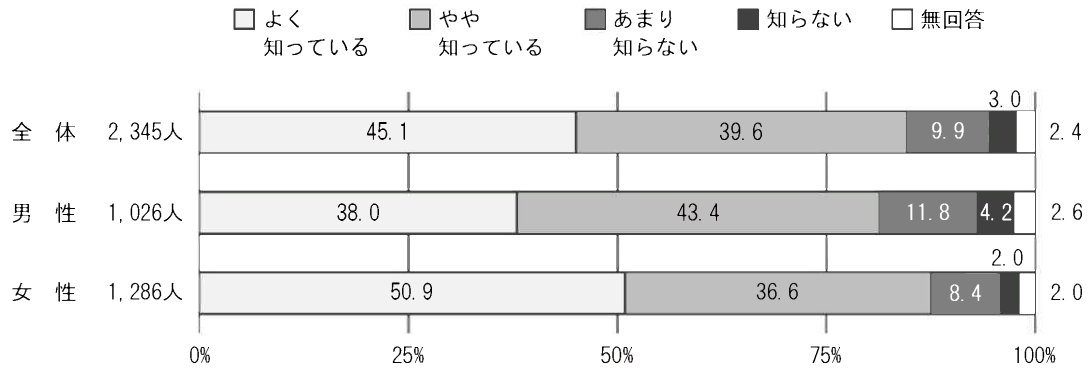
(29) あなたは、歯や口の健康が全身の健康に影響があることを知っていますか。

(○は1つだけ) < B : 問 29 >

歯や口の健康による全身への影響については、「よく知っている」が45.1%、「やや知っている」が39.6%となっています。

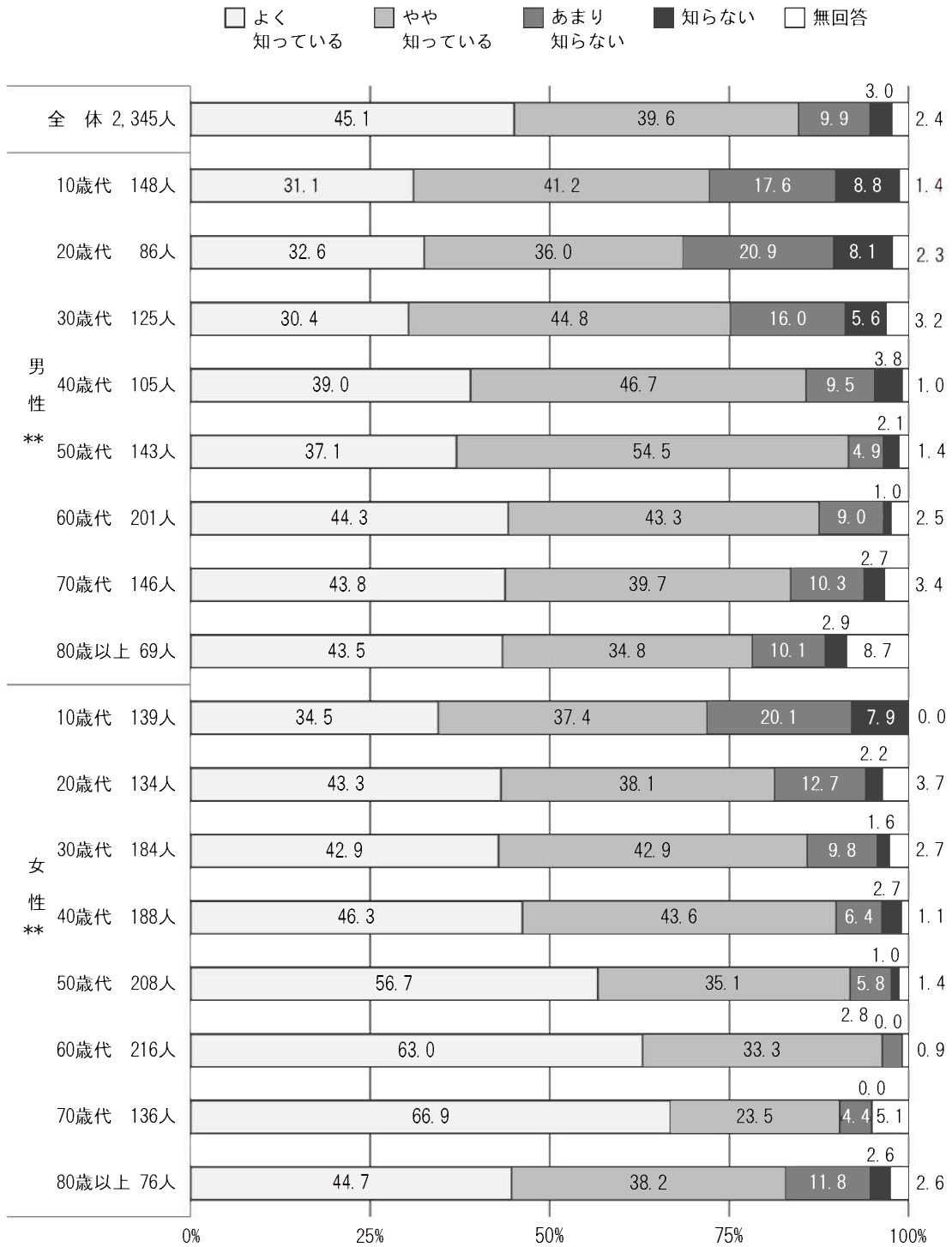
性別にみると、男性では「やや知っている」が43.4%と、女性より6.8ポイント有意に高くなっています。女性では「よく知っている」が50.9%と、男性より12.9ポイント有意に高くなっています。

図 29.1 歯や口の健康による全身への影響〔全体・性別〕\*\*



歯や口の健康による全身への影響について性・年代別にみると、男性では「よく知っている」が「60歳代」で44.3%と他の年代より有意に高く、「知らない」が「10歳代」で8.8%、「20歳代」で8.1%と有意に高くなっています。  
 女性では「よく知っている」が「60歳代」で63.0%、「70歳代」で66.9%と有意に高く、「知らない」が「10歳代」で7.9%と有意に高くなっています。

図 29.2 歯や口の健康による全身への影響〔性・年代別〕



Ⅲ 調査結果

(30) あなたは、歯科健診を受けていますか。(〇は1つだけ) <B : 問 30>

歯科健診の受診状況は、「定期的に(年1回)受けている」が36.9%、「ときどき受けている」が30.7%、「受けていない」が29.7%となっています。

性別にみると、男性は「受けていない」が35.2%と、女性より10.0ポイント有意に高くなっています。女性は「定期的に(年1回)受けている」が41.6%と、男性より10.0ポイント有意に高くなっています。

H24年調査と比較すると、「定期的に(年1回)受けている」が11.1ポイント有意に増加しています。

H28年調査と比較すると、「定期的に(年1回)受けている」が6.4ポイント有意に増加しています。

図 30.1 歯科健診の受診状況〔全体・性別〕\*\*

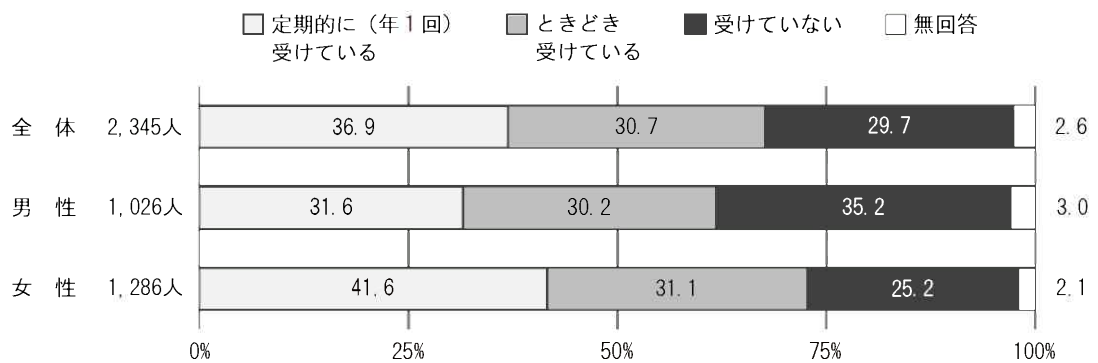
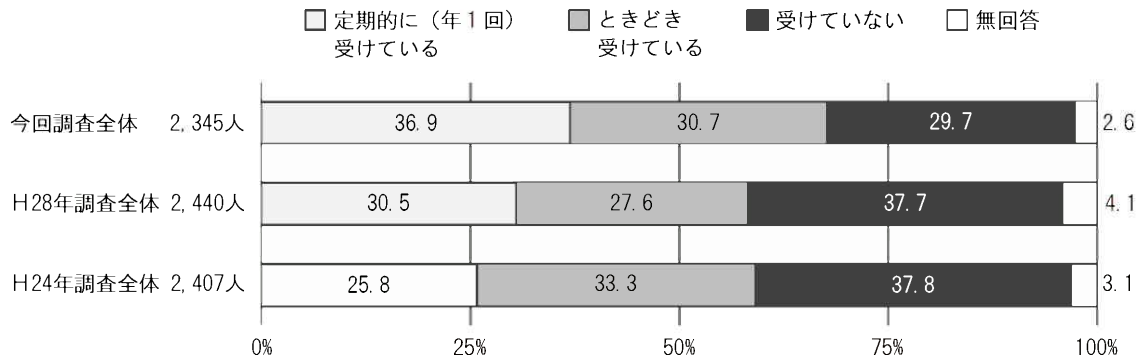


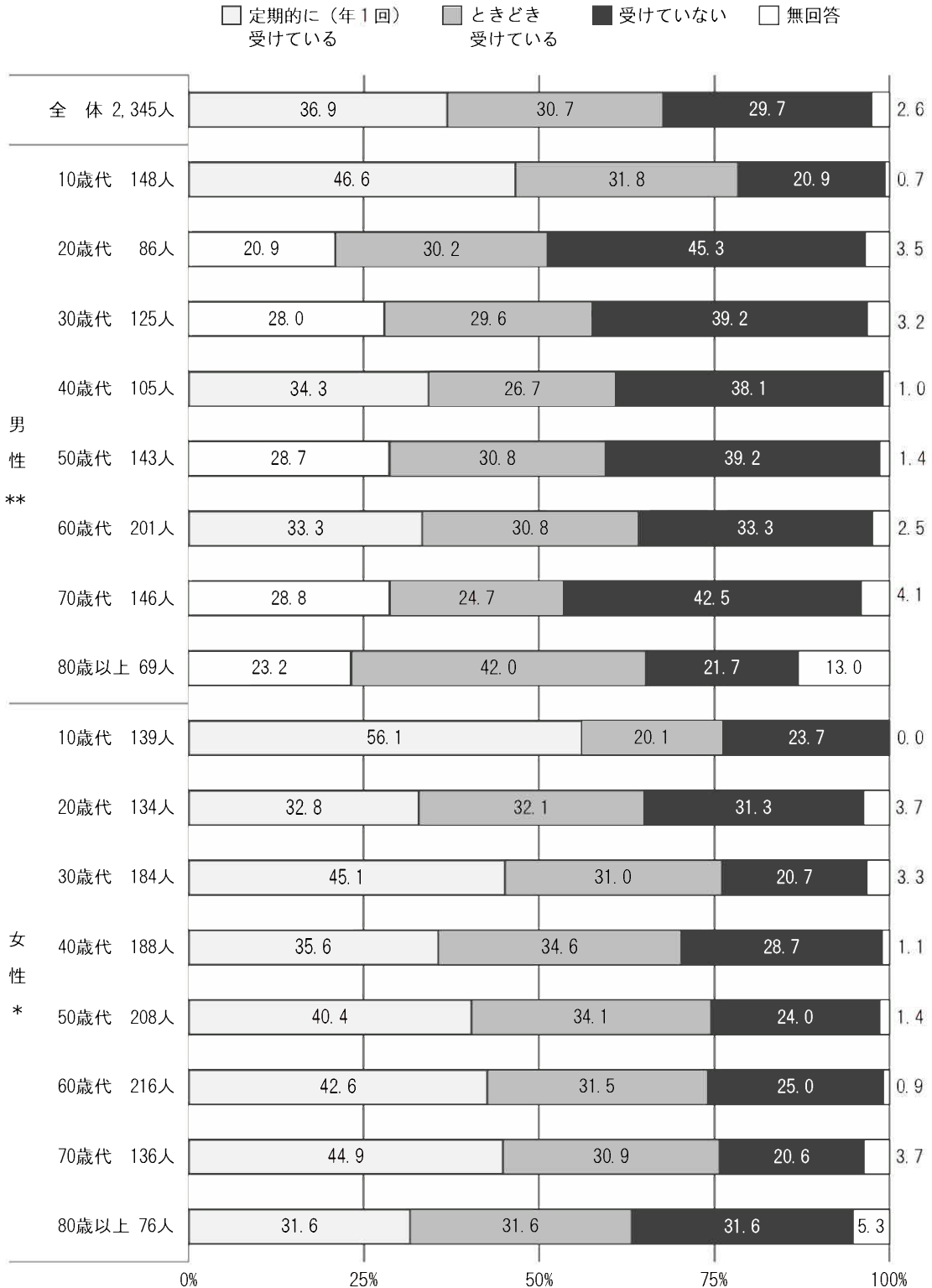
図 30.2 歯科健診の受診状況〔経年比較〕\*\*



歯科健診の受診状況を性・年代別にみると、男性では「定期的に（年1回）受けている」が「10歳代」で46.6%と他の年代より有意に高く、「受けていない」が「70歳代」で42.5%と有意に高くなっています。

女性では「定期的に（年1回）受けている」が「10歳代」で56.1%と有意に高く、「受けていない」が「20歳代」で31.3%、「80歳以上」で31.6%となっています。

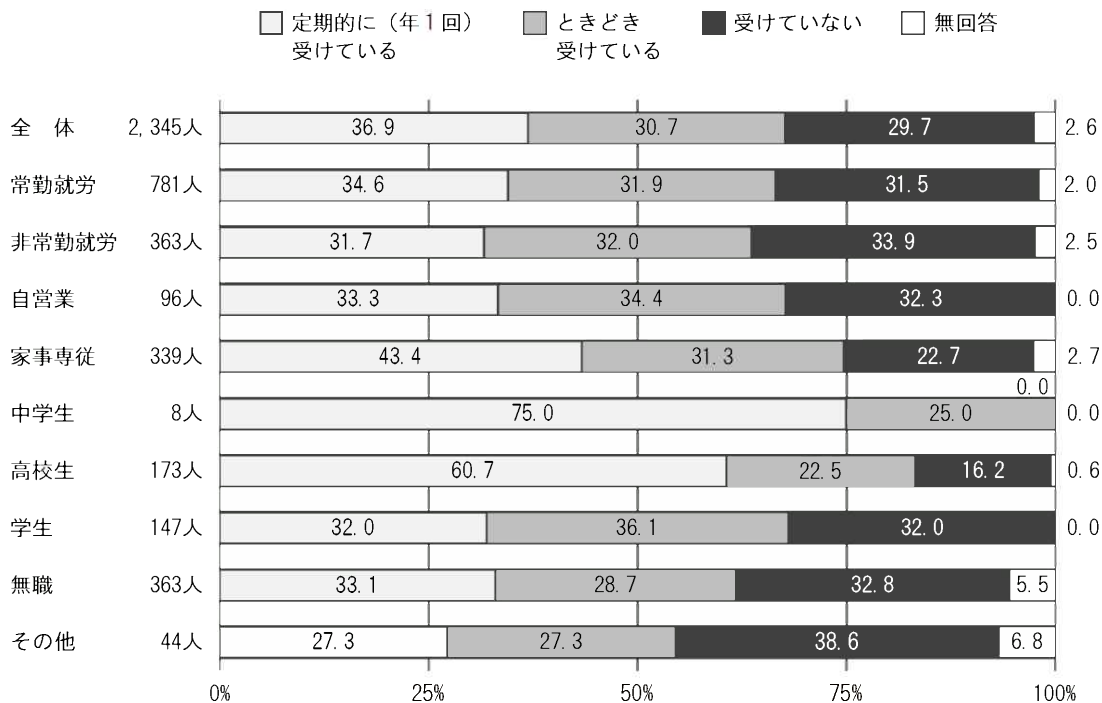
図 30.3 歯科健診の受診状況〔性・年代別〕



Ⅲ 調査結果

歯科健診の受診状況を就労状況別にみると、「定期的に（年1回）受けている」が「家事専従」で43.4%、「高校生」で60.7%と他の就労状況より有意に高く、「受けていない」が「その他」で38.6%となっています。

図 30.4 歯科健診の受診状況〔就労状況別〕\*\*



歯科健診の受診状況を口腔の状態別にみると、「定期的に（年1回）受けている」が「なんでも噛んで食べることができる」で39.5%、「むし歯がない（治療済みも含む）」で46.3%と他の口腔状態より有意に高く、「受けていない」が「歯が痛んだりしみたりする」で40.3%、「食べ物がよく噛めない」で47.1%、「飲み込みにくいことがある」で38.9%と有意に高くなっています。

表 30.1 歯科健診の受診状況〔口腔の状態別〕\*\*

項目	回答者数（人）	定期的に（年1回）受けている (%)	ときどき受けている (%)	受けていない (%)	無回答 (%)	
全体	2,345	36.9	30.7	29.7	2.6	
口腔の状態 (複数回答)	なんでも噛んで食べることができる	1,766	39.5	31.0	27.2	2.4
	むし歯がない（治療済みも含む）	1,146	46.3	30.6	20.9	2.1
	歯が痛んだりしみたりする	432	26.6	30.6	40.3	2.5
	歯ぐきが腫れる、または血が出る	363	32.0	32.0	33.1	3.0
	食べ物がはさまる	1,167	34.4	32.4	30.7	2.5
	食べ物がよく噛めない	121	23.1	25.6	47.1	4.1
	飲み込みにくいことがある	95	24.2	31.6	38.9	5.3
	飲み込むとき、むせやすい	113	32.7	32.7	29.2	5.3
	口内炎がでやすい	228	39.0	31.1	28.1	1.8
	その他	39	30.8	33.3	28.2	7.7

歯科健診を「定期的に（年1回）受けている」割合をH24年調査と比較すると、男性では「30歳代」が14.0ポイント、「40歳代」が15.0ポイント、「60歳代」が13.2ポイント、他の年代より有意に増加しています。女性では「20歳代」が21.3ポイント、「30歳代」が23.7ポイント、有意に増加しています。

H28年調査と比較すると、男性では「40歳代」が10.5ポイント増加しています。女性では「20歳代」が12.7ポイント、「30歳代」が16.0ポイント、有意に増加しています。

表 30.2 歯科健診を「定期的に（年1回）受けている」割合〔経年比較〕単位：％、ポイント

項目	H24年調査	H28年調査	今回調査	**	
				今回調査－ H24年調査	今回調査－ H28年調査
全体	25.8	30.5	36.9	11.1	6.4
20歳以上全体	23.6	28.0	35.1	11.5	7.1
男性計	23.0	29.6	31.6	8.6	2.0
10歳代	37.0	48.9	46.6	9.6	-2.3
20歳代	14.8	14.5	20.9	6.1	6.4
30歳代	14.0	25.2	28.0	14.0	2.8
40歳代	19.3	23.8	34.3	15.0	10.5
50歳代	22.6	26.6	28.7	6.1	2.1
60歳代	20.1	25.9	33.3	13.2	7.4
70歳代	29.2	34.9	28.8	-0.4	-6.1
80歳以上	24.7	32.9	23.2	-1.5	-9.7
女性計	28.1	31.1	41.6	13.5	10.5
10歳代	49.3	51.0	56.1	6.8	5.1
20歳代	11.5	20.1	32.8	21.3	12.7
30歳代	21.4	29.1	45.1	23.7	16.0
40歳代	26.4	29.2	35.6	9.2	6.4
50歳代	32.2	28.6	40.4	8.2	11.8
60歳代	31.8	31.5	42.6	10.8	11.1
70歳代	29.5	35.6	44.9	15.4	9.3
80歳以上	12.7	20.5	31.6	18.9	11.1

### 計画における数値目標のデータ



過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合

・20歳以上 35.1%（目標値 55%）

<問30で「定期的に（年1回）受けている」と答えた人の割合>

Ⅲ 調査結果

(31) あなたは、かかりつけ歯科医を持っていますか。(〇は1つだけ) <B: 問31>

かかりつけ歯科医の有無は、「持っている」が73.5%となっています。  
 性別にみると、男性では「持っていない」が30.1%と、女性より10.4ポイント有意に高くなっています。女性では「持っている」が78.7%と、男性より11.3ポイント高くなっています。  
 H28年調査と比較すると、「持っている」が4.1ポイント有意に増加しています。

図 31.1 かかりつけ歯科医の有無〔全体・性別〕\*\*

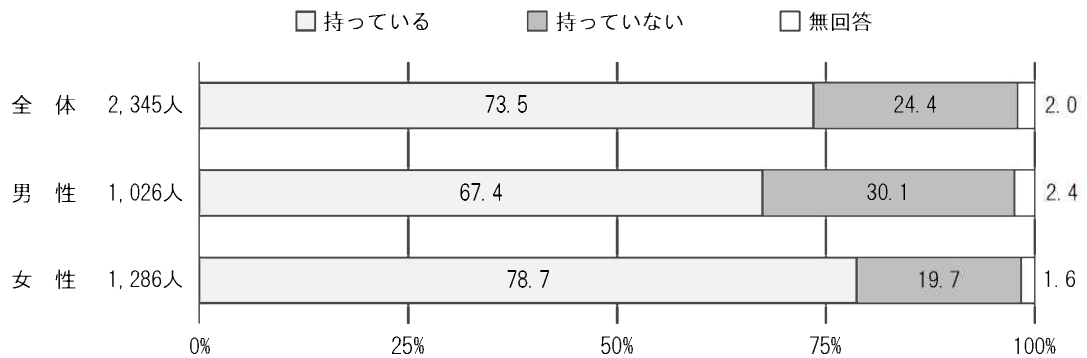
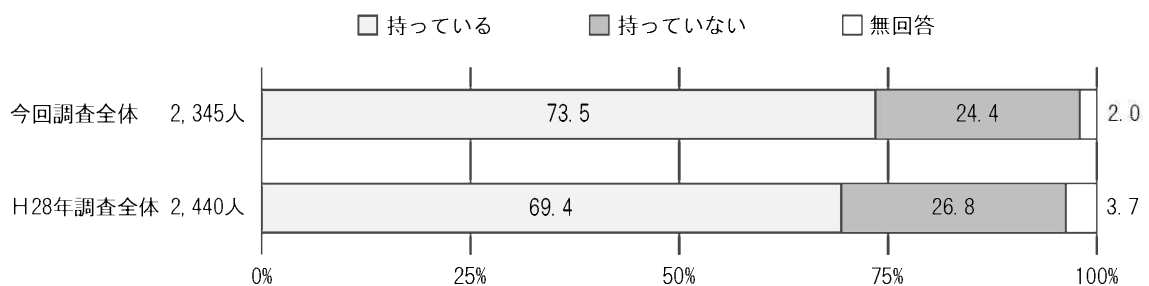


図 31.2 かかりつけ歯科医の有無〔経年比較〕\*

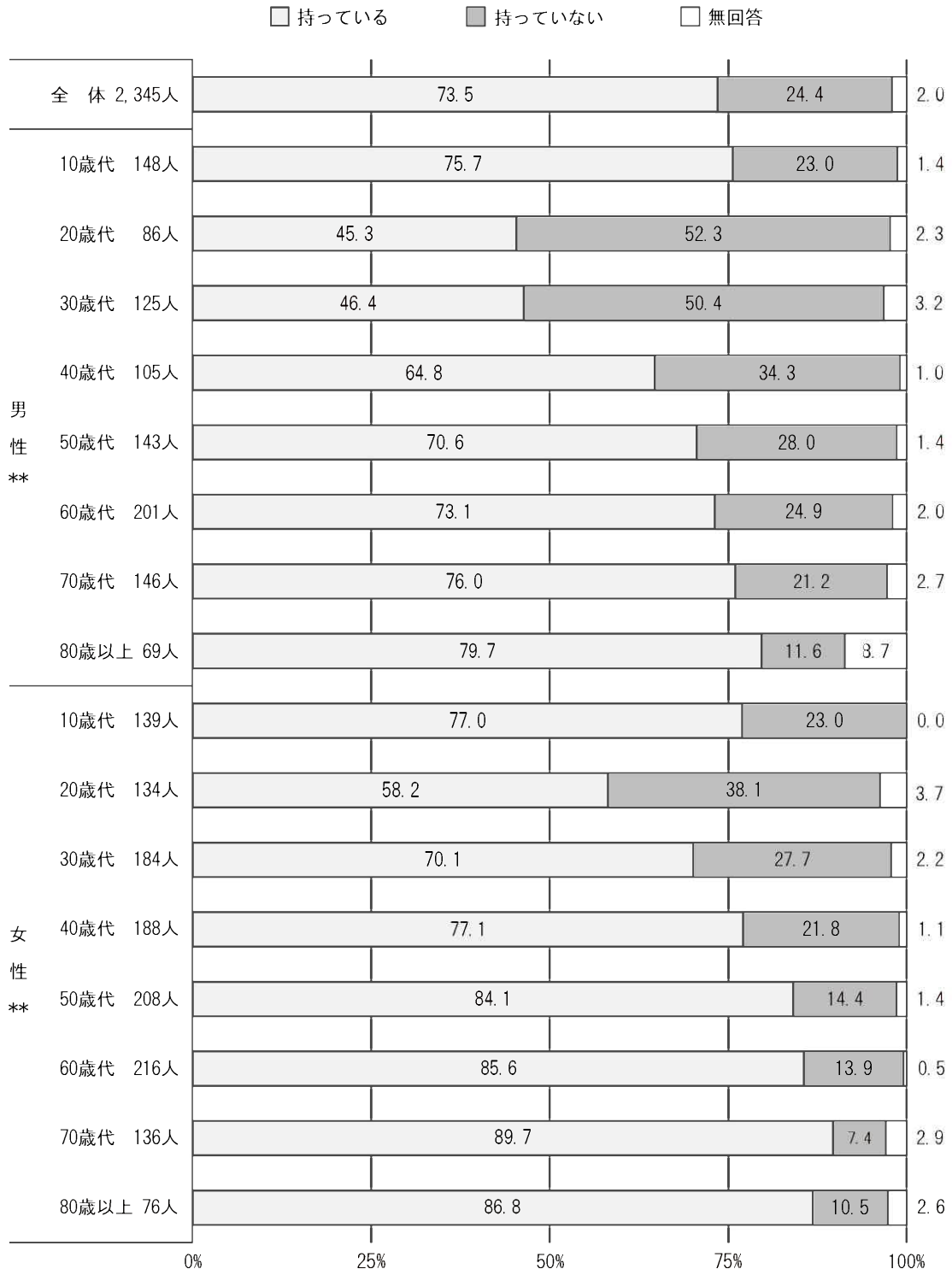




かかりつけ歯科医の有無を性・年代別にみると、男性では「持っている」が「10歳代」で75.7%、「70歳代」で76.0%、「80歳以上」で79.7%と他の年代より有意に高く、「持っていない」が「20歳代」で52.3%、「30歳代」で50.4%と有意に高くなっています。

女性では「持っている」が「50歳代」で84.1%、「60歳代」で85.6%、「70歳代」で89.7%、「80歳以上」で86.8%と有意に高く、「持っていない」が「20歳代」で38.1%、「30歳代」で27.7%と有意に高くなっています。

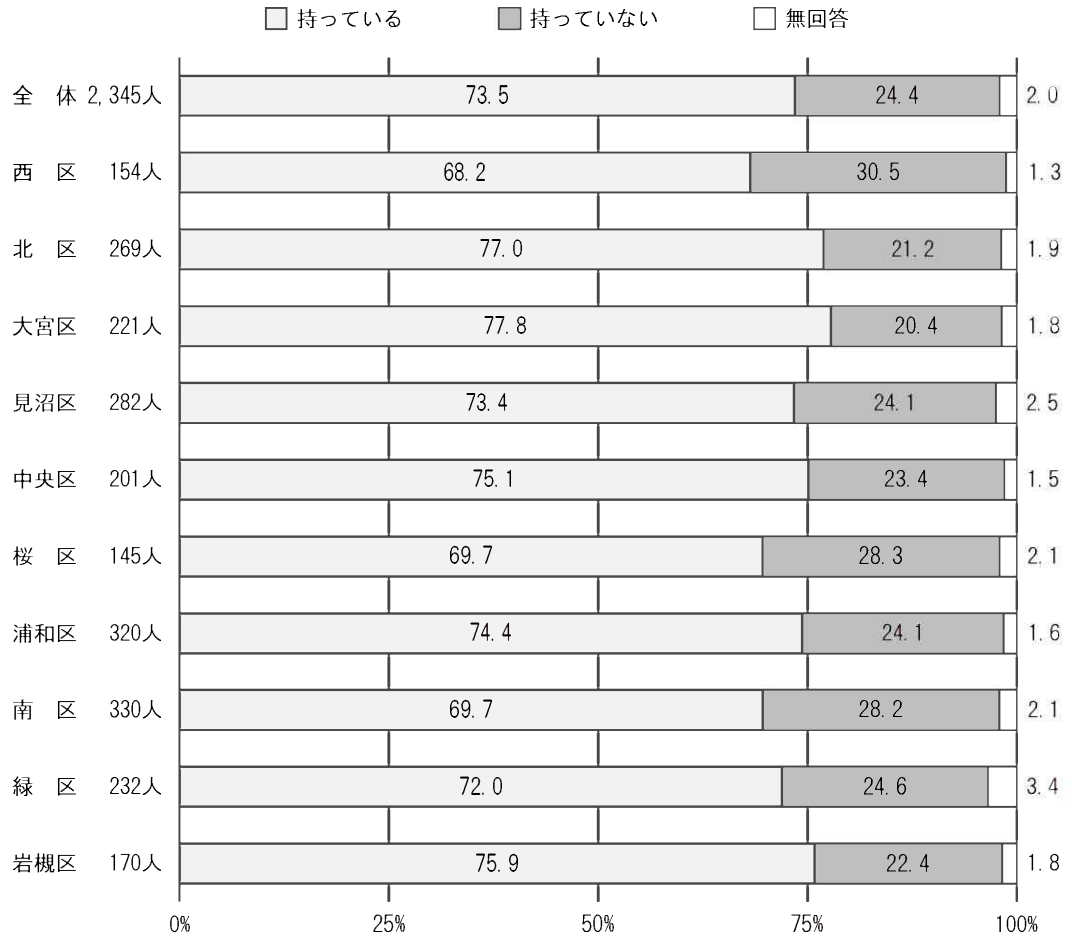
図 31.3 かかりつけ歯科医の有無〔性・年代別〕



Ⅲ 調査結果

かかりつけ歯科医の有無を居住区別にみると、「持っている」が「大宮区」で 77.8%、「北区」で 77.0%、「岩槻区」で 75.9%となっています。「持っていない」が「西区」で 30.5%、「桜区」で 28.3%、「南区」で 28.2%となっています。

図 31.4 かかりつけ歯科医の有無〔居住区別〕



かかりつけ歯科医の有無を歯科健診受診状況別にみると、「持っている」が「定期的に（年1回）受けている」で 93.1%、「ときどき受けている」で 81.4%と他の受診状況より有意に高く、「持っていない」が「受けていない」で 54.2%と有意に高くなっています。

図 31.5 かかりつけ歯科医の有無〔歯科健診受診状況別〕\*\*

